

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	ファッション流通科ファッションモデルコース	単位	2単位
科目コード	科目名	プロポーション美学A、B	授業期間	

担当教員（代表）：渡辺政江	共同担当： 高田智子、西原英華
概要（教育目標・レベル設定200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）	
前期 自分の体形や第一印象を知ることから入り、自己分析を行う。そして表現力を身につけながら	
基本的なモデルウォーキングの動きを習得する。	
後期 前期の基本を踏まえ、ポージングや話しかけ方のテクニックを磨き自己表現力を身につける。	

前 期				後 期			
回数	日付	コマ数	内 容	回数	日付	コマ数	内 容
1	4/10	2コマ	自己紹介、採寸、写真撮り、基本の立ち方（高田）	15	7/10	2コマ	滑舌、早口言葉、動画撮影（テスト）（西原）
2	4/17	2コマ	姿勢メイクアップ&基本の立ち方（高田）	16	7/17	2コマ	プライダル（西原）
3	4/24	2コマ	ビデオ撮影 O脚、X脚、歪みチェック&アドバイス（高田）	17	9/11	2コマ	夏休み反省と後期目標設定（西原）
4	5/1	2コマ	話しかけ方の基本を学ぶ（西原）	18	9/18	2コマ	ウォーキング基礎復習（高田）
5	5/8	2コマ	基本ウォーキング ボディコントロール①（高田）	19	9/25	1コマ	ステージリング（ジャケット、ストールなど）（高田）
6	5/15	2コマ	基本ウォーキング ボディコントロール②（高田）	20	10/2	2コマ	舞台のショー、フロアショー（高田）
7	5/21	2コマ	きれいな歩き方基本ターン（1/2,1/4）（高田）	21	10/9	1コマ	オーディションの心得（西原）
8	5/22	2コマ	滑舌、早口言葉（西原）	22	10/16	2コマ	ステージ表現力①ビデオ撮影チェック（高田）
9	5/29	2コマ	きれいな歩き方基本ターン（1/2,1/4,3/4,フル）（高田）	23	10/23	2コマ	ステージ表現力② ビデオ撮影チェック（高田）
10	6/5	2コマ	きれいな歩き方（ビデオ撮影&チェック）（高田）	24	11/20	2コマ	自己PRの作り方、話しかけ方（西原）
11	6/12	2コマ	滑舌、早口言葉 動画撮影（西原）	25	11/27	2コマ	ステージリング（ポーズ、表情、雰囲気作り）（高田）
12	6/19	2コマ	きれいな歩き方（トップの見せ方）（高田）	26	12/4	2コマ	総合表現力ビデオ撮影（自己PR、話しかけ方、表情）（西原）
13	6/26	2コマ	きれいな歩き方（撮影&チェック）テスト練習（高田）	27	12/10	2コマ	テスト（プレゼンリハーサル、衣装チェック）（高田、西原）
14	7/3	2コマ	ウォーキング基礎実技テスト（高田）	28	12/11	2コマ	後期実技試験（プレゼン本番）動画撮影（高田、西原）

評価方法・対象・比重
実技テスト

授業の特徴と担当教員紹介
長年のモデル活動のキャリアを生かし、現代人に必要な姿勢、歩き方、身のこなし。そして、意識改革、活舌、話しかけ方、表現力テクニックなど、トータルビュウテーアドバイザーとして、実践で学んで頂く。
教員（株式会社アイスマネジメント）
モデルキャスティング、新人育成、ウォーキング講師トータルアドバイザーとして、活動。又、コンサート・企業イベントのキャスティング及び運営業務も新設。
講師：高田智子 姿勢、歩き方、表現力テクニック、ファッションショーなどのウォーキング指導
講師：西原英華 活舌、話しかけ方、意識改革、指導

西暦2024年度	科名 ファッション流通科2年 ファッション流通高度専門士科	指 導 案	
教育目標・レベル設定:	科目名 ソーイングa	1単位	担当者:中野 麗子
各自のコーディネートにプラスすることでより効果的に表現できるアイテム(つけ衿・リメイク)を2点制作する。 各自のデザインに応じた制作方法を指導、理解させる。			

回数	日付	テー マ	目的	指導 内容・方 法	学習 内容・方 法	準 備・備 考
1	4/18	導入、デザイン相談(つけ衿)	導入、各自制作したいものを考える	参考作品の提示、制作方法の簡単な説明	参考作品を提示 縫い方要点	実物参考作品・標本 パソコン プロジェクト
2	4/25	各自の制作物に応じて裁断、本縫い準備	各自の制作物に合わせ実習・点検	デザイン決定、裁断、解体	巻きロックの使用方法	裁縫セット・縫い方標本・パターン ミシン・ロックミシン アイロン
3	5/2	各自の制作物に応じて裁断、本縫い準備	各自の制作物に合わせ実習・点検	点検・実習	リボンの応用	裁縫セット・縫い方標本・リボンサンプル ミシン アイロン
4	5/9	本縫い	各自の制作物に合わせ実習・点検	点検・実習	ギャザーの寄せ方、 ドローストリング	裁縫セット・部分標本、縫い方標本 ミシン・ひも各種・ゴム各種 アイロン
5	5/16	本縫い・完成	各自の制作物に合わせ実習・点検・提出	点検・実習・提出	素材別仕上げアイロン	裁縫セット 様々な布地サンプル ミシン アイロン
6	5/23	導入、デザイン相談(リメイク)	導入、各自制作したいものを考える	導入、デザイン相談(リメイク)	参考作品を提示 縫い方要点	裁縫セット・実物参考作品・標本 ミシン・リメイク段階標本 アイロン
7	5/30	各自の制作物に応じて裁断、本縫い準備	各自の制作物に合わせ実習・点検	デザイン決定、裁断、解体	既製品の解体について	裁縫セット・縫い方標本・解体標本 ミシン アイロン
8	6/6	各自の制作物に応じて裁断、本縫い準備	各自の制作物に合わせ実習・点検	裁断、解体	解体したパーツの校正	裁縫セット・縫い方標本・パターン ミシン・解体標本 アイロン
9	6/13	各自の制作物に応じて裁断、本縫い準備	各自の制作物に合わせ実習・点検	点検・実習	解体したパーツの校正	裁縫セット・縫い方標本・パターン ミシン アイロン
10	6/20	本縫い	各自の制作物に合わせ実習・点検	点検・実習	リメイクの本縫い方法	裁縫セット・縫い方標本・リメイク材料 ミシン アイロン
11	7/4	本縫い	各自の制作物に合わせ実習・点検	点検・実習	リメイクの本縫い方法	裁縫セット・縫い方標本・リメイク材料 ミシン アイロン
12	7/11	本縫い・完成	各自の制作物に合わせ実習・点検・提出	点検・実習・提出	仕上げアイロンのかけ方	裁縫セット・様々な布地サンプル ミシン アイロン
13	7/18	発表会	各自の制作物に合わせスタイリングを考える	制作物を用いたスタイリング撮影実習(発表会)	各自の作品をスタイリングして発表する	裁縫セット・学生制作作品 スタイリングに必要な用具・材料

2024年度 カリキュラム科目概要

科コード	科名 ファッションモデルコース	単位	1 単位
科目コード	科目名	化粧科学	授業時間 14コマ
【授業概要、到達目標・レベル設定】			
健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ法を学びます。			
【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、			
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先			
テーマ	方法	コマ数	
化粧品の目的	化粧品検定3級を取得	2	
肌診断	肌年齢を知ることで、今後のケアのアドバイス	2	
肌サイエンスⅠ	①毛髪の構造と毛周期、ダメージの原因と手入れ法	2	
毛髪サイエンスⅠ	正しいシャンプートリートメント技法をマスター	2	
活性剤を知る	スタイリングの正しい使い方を学ぶ	2	
テスト対策	総まとめとテスト対策	2	
テスト検証と答え合わせ	総まとめとテスト対策	2	
【評価方法】			
テスト S~F評価			

主要教材図書
参考図書
その他資料

授業の特徴と担当教員紹介 授業の特徴と担当教員紹介 化粧品研究と有機化学を専攻し、生徒さんたちに正しい化粧品のあり方を教えます
☒

記載者氏名： 立花正雄

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RG2	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位 2
科目コード	科目名 ヘア・メイク	授業期間 通年

担当教員(代表) : 斎藤 房枝	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など ファッションモデルとして、様々なヘア・メイクアップの技術と知識を学び、自己表現の可能性を広げる。
--

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先		
1	メイクアップの基礎 I (DVD)	オリエンテーション(用具確認・説明) 骨格について(マッサージ)
2	メイクアップの基礎 II	用具の使い方と手順&ナチュラルメイク解説、展示・実習
3	スペースバランス理論 ハイライト・シェーディング効果解説、展示、マップ制作実習	スペースの見極め、分析、
4	イメージメイクアップの基本	アイメイク・リップメイクの基本(直・曲の描き方解説、展示&実習)
5	イメージメイクアップの応用 I	子供イメージ キュート・フレッシュ 解説、展示&実習
6	イメージメイクアップの応用 II	大人イメージ クール・エレガント 解説、展示&実習
7	前期技術試験準備	自分のお顔の見極め・分析、イメージメイク表現マップ制作
8	前期実技試験	イメージ別ヘア&メイクアップ実習 (マップ制作) セルフメイク(60分)
9	ヘアスタイルの基礎知識	編み込み、くせ付のテクニック解説、展示&実習
10	トータルイメージ表現 I 50年代クラシック 展示&実習	年代メイク 20年代~50年代 メイクアップ解説
11	トータルイメージ表現 II 60年代モダン 展示&実習	年代メイク 60年代~00年代 メイクアップ解説
12	後期実技試験準備	トータル表現マップ制作(自作フォーマルウェアの表現力)
13	コレクションメイクアップ 最新ブランド商品情報 実技試験練習	最新コレクションメイクアップ 解説 試験準備—ヘアメイク練習
14	後期実技試験	自作したフォーマルウェアの表現力実習 卒業制作作品運動 セルフヘアメイク(60分)

評価方法・対象・比重 授業作品(ノート)評価+試験評価+出席状況(学業評価70% 授業姿勢30%) [英数字評価]
--

主要教材図書

参考図書 MAKE-UP BEAUTY SABFA 'S MAKE-UP

その他資料

記載者書名欄 齋藤 房枝

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RF2	科名 ファッション流通科 2年ファッションモデルコース	単位	2単位
科目コード	科目名 コンディショニング	授業期間	通年

担当教員(代表) : 江森 久美子	共同担当者 :
-------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

ヨガのアーサナ、呼吸法、瞑想を通じ、自己の心と身体をありのままに気付き観察することで、内面からバランスを取り強くしなやかな心と身体へ導く自己調整能力、集中力を養い、自身のコンディショニングに役立てる。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
1. ヨガについて・アーサナの留意点	講義	1	16. 全身の繋がりとバランスを観察する	講義+演習	1
2. 自己の身体を観察する	講義+演習	1	17. ストレスマネジメント	講義+演習	1
3. 呼吸の観察・姿勢と呼吸の関係	講義+演習	1	18. リラクゼーションの有効性と留意点	講義+演習	1
4. 身体の土台	講義+演習	1	19. 集中・バランス	講義+演習	1
5. 食事法・生活習慣・睡眠について	講義+演習	1	20. 緊張と弛緩から中庸を探る	講義+演習	1
6. 重力と姿勢	講義+演習	1	21. 意識的に休息する	講義+演習	1
7. 自律神経	講義+演習	1	22. マインドフルネス	講義+演習	1
8. 身体のしなやかさと心の柔軟性	講義+演習	1	23. 呼吸と動きの運動	講義+演習	1
9. 身体の軸	講義+演習	1	24. 感覚器官を活用したセルフケア	講義+演習	1
10. 呼吸法の活用	講義+演習	1	25. 循環・滞りを促す	講義+演習	1
11. 活性・強化	講義+演習	1	26. コンディショニング	講義+演習	1
12. 前期の復習とまとめ	講義+演習	1	27. 全体の復習とまとめ	講義+演習	1
13. 前期末試験	実技	1	28. 学年末試験	実技	1
14. 日常の中に取り入れるセルフケア	講義+演習	1			
15. アクティブレスト	講義+演習	1			

【評価方法】

学業評価 70% 授業姿勢 30%

主要教材図書	なし
参考図書	なし
その他資料	配布資料

授業の特徴と担当教員紹介

ヨガインストラクターより、アーサナ・呼吸法・瞑想の実習を通して自己の心身を観察し、自己調整能力を養う授業を実施。古典から現代の様々なヨガの実践経験と指導経験をもとに、日々のコンディショニングのツールとして活かせるヨガを指導する。

記載者氏名	江森 久美子
-------	--------

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード VR2	科名 ファッション流通科2年ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード	科目名 ダンス基礎・バレエ	授業期間 前期

担当教員：鶴見未穂子

共同担当者：

【授業概要、到達目標・レベル設定】

モデルとして活躍する為には、高い身体感覚、身体意識を得て、磨き続けて行くことが必須となります。そのベースつくりのために解剖学、筋膜知識を取り入れながらのバレエメソッドを学びます。即興体験もします。

【授業計画】 テーマ（自分を知る。身体をより感じるためのバレエメソッド挑戦。表現の幅を広げるためのバレエ・ダンス経験）、 方法（講義&演習・グループ活動）

テーマ	月日	コマ
挨拶 この授業の目的について 身体の構造について考える 骨と筋肉・筋膜について	4/15	1
自分と他人の身体、柔軟性についての観察から、身体の可能性を実感する	4/15	2
前回の復習 ウォームアップ・足先～股関節周りの構造 エクササイズと柔軟性	5/10	3
バレエを学ぶ意味について、簡単な歴史と発展 実習① 8つの方向／手・足のポジション／プリエ	5/10	4
ウォームアップ&ストレッチ 柔軟性を得る意味 細部の重要性と「テンセグリティ」について考える	5/13	5
実習② プリエの復讐、軸作り、タンジュ	5/13	6
ウォームアップ&ストレッチ グランディングについて考える プリエ、タンジュの復讐	5/30	7
実習③ バランスについて。ロンデ・ジャンプ・アテール、グラン・バットマン、プティ・ジャンプ	5/30	8
ウォームアップ 実習①～③復習	6/7	9
センターアンシェヌマン①復習 センターアンシェヌマン②	6/7	10
試験に向けて 講義質問練習 実習①～③・センターアンシェヌマンの復習・練習	6/21	11
ショウで生かせるウォーキングダンス&即興体験 見せ方練習 新しい発想を生むこと	6/21	12
前期試験 (質問&実技形式)	7/8	13
前期試験 (質問&実技形式) 回答 前期の締めくくり 自分の可能性について	7/8	14

【評価方法】

授業の出席、取り組み、発言、態度を重視 試験は、5～6人ずつ予定 座学質問応答／バレエ実技／ウォーキングダンス&即興実技

授業の特徴／担当教員紹介

若い学生たちに、自分の身体は〈宝の宝庫〉と知って興味を持ってもらいたい。テンポよく進めるために、スマホでのメモや、画像、授業実技撮りビデオの共有をします。通常のバレエのアンシェヌマンに解剖学を多く盛り込むことで、モデルを志向する学生それぞれの内で、身体の軸作りが心や生きる軸になっていくのだというはじめの気づきに繋がってもらいたいです。モデルとして（人として）活躍するための〈見せる・身体〉について考えていく内容です。

その他資料 ヨガマット、ボール、椅子 その都度の図解、映像、レッスン音楽他を使用

記載者氏名 鶴見未穂子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位	単位
科目コード	科目名 ダンス応用・演技	授業期間	後期()

担当教員(代表) : 星 潤	共同担当者 :
----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

現代はモデルのタレント化・タレントのモデル化が進んでおり、モデルに必要なスキルは多岐に渡る。様々なオーディションではナレーション・演技・歌唱・ダンスが求められることもある。またSNSでの発信などセルフプロデュースも重要である。本授業ではモデルが求められる多様なスキルに対応すべく、また学生が自分の得意分野を見つけるきっかけとなるよう様々なアプローチをしていく。感染症対策の状況によってはオンライン授業・動画での課題提出など柔軟に対応を検討する。全14回×2コマ

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

ダンス① ダンス概論	モデルに求められるダンス能力について考える	講師の経験をもとに講義を行う。また緊張感を持つため当日審査での模擬オーディションを行い議論をする。
演技① 演技概論	モデルに求められる演技能力について考える	講師の経験をもとに講義を行う。また緊張感を持つため当日審査での模擬オーディションを行い議論をする。
ダンス② ストレッチ・ステップ	ダンスに必要な柔軟性・基礎筋力トレーニング、ステップを学ぶ	基礎柔軟トレーニング、筋力トレーニング、ステップを行う。
演技② エチュード	エチュードで感情の流れを理解する	小グループでエチュードを行う。それに対して議論も行う。
ダンス③ リズムトレーニング	リズムトレーニングを学ぶ	前回までの内容に加えリズムトレーニングを行う。
演技③ 腹式呼吸	腹式呼吸を学ぶ	腹式呼吸を身に着けるためトレーニングを行う。
ダンス④ アイソレーション	アイソレーションを学ぶ	前回までの内容に加えアイソレーショントレーニングを行う。
演技④ 発声	演劇的発声を学ぶ	演劇的発声のトレーニングを行う。
ダンス⑤ 振付を覚える	課題となる振付を覚える	基本的要素を押さえた振付を行う。これは試験での課題にもなる。
演技⑤ 台本を覚える	課題となる台本を覚える	基本的要素を押さえた台本を行う。これは試験での課題にもなる。
ダンス⑥ 振付を深める	振付をより深める	前回での振付を自分なりに理解し深めるべく、練習をする。
演技⑥ 台本を深める	台本をより深める	前回での台本を自分なりに理解し深めるべく、練習をする。
ダンス⑦ 試験・講評	試験	小グループにて試験を行う。
演技⑦ 試験・講評	試験	小グループにて試験を行う。
ダンス⑧ ジャズダンス基礎	ジャンル: ジャズダンスの基礎を学ぶ	ジャズダンスの基礎的な動きを細かく学ぶ。
演技⑧ 映像の演技を学ぶ	課題の映像を鑑賞する	課題の映像を鑑賞し、クラス内で感想を共有する。
ダンス⑨ ジャズダンス基礎2	ジャンル: ジャズダンスの基礎を学ぶ2	ジャズダンスの基礎的な動きを細かく学ぶ。
演技⑨ 舞台の演技を学ぶ	課題の舞台映像を鑑賞する	課題の舞台映像を鑑賞し、クラス内で感想を共有する。
ダンス⑩ ストリートダンス基礎	ジャンル: ストリートダンスの基礎を学ぶ	ストリートダンスの基礎的な動きを細かく学ぶ。
演技⑩ 交流	複数人での芝居の交流を体験する	シーンを決め複数人での芝居の交流を体験し、意見交換をする。
ダンス⑪ ストリートダンス基礎2	ジャンル: ストリートダンスの基礎を学ぶ2	ストリートダンスの基礎的な動きを細かく学ぶ。
演技⑪ 交流	複数人での芝居の交流を体験する2	シーンを決め複数人での芝居の交流を体験し、意見交換をする2
ダンス⑫ 振付を覚える	課題となる振付を覚える	基本的要素を押さえた振付を行う。これは試験での課題にもなる。
演技⑫ 台本を覚える	課題となる台本を覚える	基本的要素を押さえた台本を行う。これは試験での課題にもなる。
ダンス⑬ 振付を深める	振付をより深める	前回での振付を自分なりに理解し深めるべく、練習をする。
演技⑬ 台本を深める	台本をより深める	前回での台本を自分なりに理解し深めるべく、練習をする。
ダンス⑭ 試験・講評	試験	小グループにて試験を行う。
演技⑭ 試験・講評	試験	小グループにて試験を行う。

【評価方法】

前期・後期それぞれ最終授業時間内にて、4人1グループで演技・ダンスそれぞれ実技試験を実施。基準に基づき採点する。

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

星潤…ユニバーサルスタジオジャパンにてピーターパン役でデビューし、その後劇団四季に入団、ライオンキングや美女と野獣などのミュージカルに出演。退団後は株式会社スタジオスターズを設立しミュージカルの製作や指導、ボディコンディショニングスタジオの運営を行っている。

記載者氏名 星 潤

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード 13542	科名 ファッション流通科 2年 ファッションモデルコース	単位	単位
科目コード	科目名 サーキットトレーニング	授業期間	後期 ()

担当教員(代表) : 星 潤

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

モデルとして活動する上で、自分の体型を管理することの大切さを理解し、そのために必要な知識、方法を学んでいく。NY生まれで海外のアーティストも取り入れているエクササイズ「ジャイロキネシス」および、ドイツで生まれ様々なスポーツの選手にも取り入れられている「アニマルフロー」を主に用いて、柔軟性と筋力の強化を図り、自分で必要なエクササイズメニューを組み立てられることを目標とする。

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

サーキットトレーニング①	体型管理の基礎的な知識を学ぶ。	講師の経験をもとに、座学講義を行う。また学生とも現状の意見交換をする。
サーキットトレーニング②	ジャイロキネシス…呼吸 アニマルフロー…ビースト・クラブ①	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング③	ジャイロキネシス…骨盤の操作 アニマルフロー…ビースト・クラブ②	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング④	ジャイロキネシス…アーチ・カール① アニマルフロー…ビーストとクラブの移行①	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング⑤	ジャイロキネシス…アーチ・カール② アニマルフロー…ビーストとクラブの移行②	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング⑥	ジャイロキネシス…アーチ・カール③ アニマルフロー…ビーストとクラブの移行③	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング⑦	前期試験	小グループに分けて試験を行う。
サーキットトレーニング⑧	ジャイロキネシス…捻り① アニマルフロー…サイドキックスルー①	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング⑨	ジャイロキネシス…捻り② アニマルフロー…サイドキックスルー②	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング⑩	ジャイロキネシス…ウェーブ① アニマルフロー…スコーピオン①	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング 11	ジャイロキネシス…ウェーブ② アニマルフロー…スコーピオン②	基本の動作をひとつずつ確認する。
サーキットトレーニング 12	自分でエクササイズを組み立てる①	これまでの授業で学んだ動きから自分でエクササイズを組み立てていく。
サーキットトレーニング 13	自分でエクササイズを組み立てる②	これまでの授業で学んだ動きから自分でエクササイズを組み立てていく。
サーキットトレーニング 14	後期試験	小グループに分けて試験

【評価方法】

前期・後期それぞれ最終授業時間内にて、4人1グループでそれぞれ実技試験を実施。基準に基づき採点する。

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

星潤…ユニバーサルスタジオジャパンにてピーターパン役でデビューし、その後劇団四季に入団、ライオンキングや美女と野獣などのミュージカルに出演。退団後は株式会社スタジオスターズを設立しミュージカルの製作や指導、ボディコンディショニングスタジオの運営を行っている。

記載者氏名 星 潤

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

RF2	科名	ファッション流通科2年ファッションモデルコース	単位	1~2
706500	科目名	ファッションモデル演習 a・b	授業期間	通年

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など ファッションモデルに特化した実習現場に参加し、モデルとしての経験を積む。
--

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先
<ul style="list-style-type: none">外部企業・学校のファッションショーモデル、ECサイト カタログモデルなど (コンポジット選考 : モデル)ソアロンコンテスト (全員参加 : モデル、ナレーター、会場、フィッター、音響補助、記録など)テキスタイルデザイン科 卒業制作ショー (全員参加 : モデル)

評価方法 対象・比重 (学業姿勢・出欠状況) 受講__P

主要教材図書
参考図書
その他資料

記載者書名欄 野口 恭子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

RF	科名	ファッション流通科ファッションモデルコース	単位	2
403101	科目名	アパレル演習 A	授業期間	前期

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など 幅広い商品知識の中からアパレル商品について、商品の分類、種類の名称、色の効果と素材の知識を理解する。 時代の流れに合わせ、サステイナブルを意識したリメイクウェアの制作を行う。
--

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、 他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先	
<リメイクウェア 製作>	
I. 一般知識	
・リメイクウェアとは	講義
・トレンド解説	
II. リメイクウェアの製作	講義・実習
1、製作条件 (デザイン・素材)	
2、解体 (個人のアイテム別制作実習)	
3、裁断、印つけ	
4、バランス点検	
5、本縫い (リメイクの仕方、要点含む)	
III. レポート	
・コーディネーション絵型、考察・感想	
IV. 撮影実習	
・トータルコーディネートとして発表 (スチル撮影)	
	合計 26 コマ

評価方法・対象・比重
リメイクウェア作品評価 + 出席率 (学業評価 70% 授業姿勢 30%) [英数字評価]

主要教材図書
文化ファッション大系、ファッション流通講座
コーディネートテクニック・商品構成編／商品知識編
参考図書 なし
その他資料
実物参考標本

記載者書名欄 野口 恭子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

RF 科名 ファッション流通科ファッションモデルコース	単位 2
403102 科目名 アパレル演習 B	授業期間 後期

担当教員(代表) : 野口 恭子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など
ニューフォーマルウェアの制作を通して、フォーマルウェアに適した素材の扱い方、縫製テクニックを修業させる。
卒業研究・創作での撮影衣装とする。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

<u>＜ニューフォーマルウェアの制作・リメイク実習＞</u>		講義・実習
I.	一般知識	
	・フォーマルウェアとは・着装区分と名称・素材とその特徴	
II.	ニューフォーマルウェア製作・リメイク実習	
	1. 製作条件 自身に合ったアイテム制作 1点以上 (ワンピース、スカート、シャツブラウス、パンツなど)	
	2. パターンメイキングについて	
	3. 作図実習及びパターンメイキング実習	
	4. 素材別裁断、印つけ	
	5. 仮縫い合わせ	
	6. 試着補正	
	7. アンダードレス、パニエについて	
	8. 本縫い ・素材別扱いポイント ・衿なし、袖なしの見返しつけ ・コンシールファスナー ・裾の始末	
III.	レポート コーディネーション絵型	
IV.	発表会 各自トータルコーディネートを撮影	
		合計 26 コマ

評価方法・対象・比重
フォーマルウェア作品評価 + 出席率 (学業評価 70% 授業姿勢 30%) [英数字評価]

主要教材図書
文化ファッション大系、ファッション流通講座 コーディネートテクニック・商品知識編
参考図書 なし

その他資料 実物参考標本、資料

記載者書名欄 野口 恭子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科目コード RF2	科名 ファッション流通科2年	単位 2単位
科目コード	ファッションモデルコース	授業期間 (通年)
	科目名 トータルコーディネート	

担当教員(代表) 野口 恭子	共同担当者 :
----------------	---------

概要(教育目標・レベル設定など200字程度)(職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します)

時代への適応力を持ち合わせ、客観的に捉えたファッションコーディネートの提案能力を養う。

実物を使用して、実践的に取り組みながら学習することを目標とする。

(講義10コマ 実習17コマ)

- ・小物に視点を置いたコーディネート ・・・ 講義2コマ・実習3コマ
(眼鏡・ネックレスをメインアイテムとしたコーディネート)

- ・素材・柄に視点を置いたコーディネート ・・・ 講義2コマ・実習4コマ
(同素材・異素材・柄による見え方や印象の違い)

- ・体型カバーによるコーディネート ・・・ 講義8コマ・実習7コマ
(各自の体型・骨格の観察をし、それぞれの体型カバーを目的としたコーディネート)

合計 26コマ
(講義12コマ 実習14コマ)

S～C・F評価

評価基準: 学業評価 90% 授業態度 10%

主要教材図書
文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック 演出編
参考図書 なし
その他資料 なし
記載者氏名 野口 恭子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RF2	科名	ファッション流通科ファッションモデルコース	単位	2単位
科目コード		科目名	ファッション情報	授業期間	通年

担当教員(代表) : 澤住 優子	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

- ・ファッション入手方法について学び、ファッション情報を活用する事の重要性を理解する。
- ・また、分析した情報をプレゼンテーションや様々な表現を通し、「人に伝える」力を身につける。
- ・場牽引ブランド・注目ショップの最新プロモーションや、インフルエンサー・人気モデルの動向に注目し、今後の市場への影響や予測分析ができる力を身につける

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

I. 情報活動について (1コマ) … 講義

- ① オリエンテーション・情報活動の位置づけと重要性について
- ② ファッション情報の流れについて

II. 消費者分類 (2コマ) … 講義と演習

- ① 消費者のイノベーター分類とプロモーション活動について

III. ファッション情報分析 i (6コマ) … 講義・演習

- ① 秋冬コレクション情報の収集と分析と傾向の把握
- ② 分析結果をビジュアルマップとして制作・市場への影響について考察
- ③ プrezentation

III. コレクション解説 (1コマ) … 講義

- ① コレクション解説及びファッション予測情報解説

IV. 企業研究 (6コマ) … 講義・演習

- ① ファッション業界におけるサステイナブル
- ② 美容業界におけるサステイナブル
- ③ SWOT分析
- ④ プrezentation

V. 市場調査の意味とその手法 (6コマ) … 講義・演習

- ① 店舗調査と視察調査の実施
- ② 商品情報(2024-25AW)の収集と分析
- ③ コレクション情報の市場への反映についての確認

VI. ファッション情報分析 ii (6コマ) … 講義・演習

- ① 春夏コレクション情報の収集と分析と傾向の把握
- ② 分析結果をビジュアルマップとして制作・市場への影響について考察
- ③ プrezentation

【評価方法】

提出物 60% 出席状況 40%

主要教材図書

服飾図鑑・ファッション情報誌・ファッションキーワード・リソースセンター映像ルームコレクション映像など

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

記載者氏名 澤住 優子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RF2	科名	ファッショント流通科2年 モデルコース	単位	1単位
科目コード		科目名	デザイン文化史	授業期間	前期

担当教員(代表) : 布施伊織	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

実践演習が多いモデルコースのなかで、教育機関としての側面も満たすべく一步引いて視野を広げるための授業を目指す。モデルに求められるスキルを非言語コミュニケーション=広い意味でのデザインと捉え、身体表現以外の多様な伝達技術を学ぶ。具体的にはデザインの方法論入門、映画やカルチャーなどで積み重ねられてきた非言語コミュニケーションのあり方を紹介していく。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
オリエンテーション	座学	1			
美術・デザイン史概説	座学	1			
エディトリアルデザイン	座学 実習	2			
カルチャー史解説	座学	3			
映画史解説	座学	3			
課題説明	座学	1			
実習・提出	座学	1			
マネジメント概説	実習	1			

【評価方法】

出席率、授業内レポート、最終回のリサーチ実習

授業の特徴と担当教員紹介

四大卒後、文化服装学院アパレルデザイン科卒。アパレル企業勤務を経て、アスリートマネジメントを行う会社に8年間勤務。日本美術・西洋美術の知見を用いて美術・デザインを分析的に見る視点をもとに、デザインの方法論を考察・一般化して学生に届ける。

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 布施伊織

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名	ファッショニモデルコース	単位	2 単位
科目コード	科目名	フォトショーティング	授業期間	()

担当教員(代表) : 福田典史 共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

写真を通してモデルとしてのクオリティーを知り、自己表現(ポージング)を最大限まで高める。
<トータルコーディネートBOOK作品やメディアワークでのコンポジット製作と連動>

【授業計画】

テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

1. スタジオでの撮影実習 写真に撮られ慣れる①	2コマ
2. ロケでの撮影実習 写真に撮られ慣れる②	2コマ
3. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
4. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
5. コンポジット撮影実習(フレッシュメイク)	2コマ
6. コンポジット撮影実習(エレガントメイク)	2コマ
7. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
8. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
9. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
10. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
11. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
12. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
13. コーディネートテーマに合わせた撮影実習	2コマ
14. コンポジット撮影実習 卒業研究撮影打ち合わせ	2コマ
15. 卒業研究(スタジオ撮影)	2コマ
16. 卒業研究(スタジオ撮影)	2コマ

【評価方法】

履修認定 評価基準:学業姿勢・出欠状況を基に、履修認定の是非を決定する

主要教材図書 なし

参考図書 なし

その他資料 なし

授業の特徴と担当教員紹介

スタジオやロケなどさまざまな場面での撮影を通して、モデルとしての創造力・自己表現の幅を広げる。

記載者氏名 福田典史

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RF2	科名 ファッション流通科 2年ファッションモデルコース	単位 1単位
科目コード 505000	科目名 メディアワーク	授業期間 (通年)

担当教員(代表) : 高橋 翼

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1年次に得た Illustrator/Photoshop の基本知識をより実践的に使えるレベルへ引き上げる。他授業と連動しながら、魅力あるコンポジットを制作、効果のあるセルフプロモーションへと繋げる指導を行う。

【授業計画】

● 使用ソフト

- Adobe Illustrator/Photoshop

● 指導内容

- レタッチやコンポジットへのレイアウトを通じて、自己をより魅力的に表現する写真とは何か、撮影時に被写体としてすべきことなどを考えさせる。
- コンポジット制作に必要な最低限の技術を徹底的に学び、自分でコンポジットの編集が行えるようにレベルへ引き上げる。

● 提出課題

- オーディションに用いるメインコンポジットの制作（常にブラッシュアップ）
- 毎回のショーティングフォトのみで構成するサブコンポジットの制作
- 名刺
- ブック
- 卒業展示用ポスター案
- 卒業展示用パネル

【評価方法】出席評価を前提とし、提出課題評価を加えて総合手に判断

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

高橋 翼

デザイン事務所、デザイン専門学校学科長、アウトドアスポーツメーカーを経て現在に至る。ファッションやプロダクト、サスティナブル分野を中心にデザイン活動、教育、ワークショップなど幅広く活動。

記載者氏名 高橋 翼

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RF2	科名	ファッション流通科2年 ファッションモデルコース	単位	1単位
科目コード	502200	科目名	パーソナルカラー	授業期間	前期
担当教員(代表) : 大串 由美子			共同担当者 : 一		

【授業概要、到達目標・レベル設定】

1年次の色彩理論・配色作品づくりをもとに、ファッション業界の現場における「似合う色」の活用を目標に、色を理論的かつ具体的にアドバイスできるビジネススキルを習得するとともに、パーソナルカラー検定2級取得を目指す。

*パーソナルカラー検定3級・2級に基づく内容

【授業計画】

1. パーソナルカラー概論 <1コマ> 講義・演習
似合う色の考え方、PIと自分ブランディング、デモンストレーション、トーンマップ作成
2. パーソナルカラーの基本 <3コマ> 講義・演習
パーソナルカラーの色分類方法、4タイプのカラーパレット、4タイプの色素傾向
3. ドレーピング分析方法 <3コマ> 講義・実習
色素確認、グループドレーピング
4. コンサルティング手法と提案シートの作成 <3コマ> 講義・実習
似合う色の取り入れ方、パーソナルカラーコンサルティングの考え方、提案シート作成
5. 提案シート発表、パーソナルカラー活用まとめ <1コマ> 実習
発表(ロールプレイ)、パーソナルカラーの活用まとめ
6. パーソナルカラー検定対策 <3コマ> 講義・演習

上記内容について、各授業内で適宜組み合わせ、実習・演習・ロールプレイを織り交ぜながら進める。

【評価方法】

S~C・F評価 評価基準: 学業評価50% 授業姿勢50%

主要教材図書 『パーソナルカラー検定公式テキスト』3級 (日本カラーコーディネーター協会)

参考図書 なし

その他資料 新配色カード199a、トーンマップ、過去問題

授業の特徴と担当教員紹介

色彩の応用として、パーソナルカラーについて学ぶ。ファッション業界で活用できる色彩知識とスキルの習得を目指す。専門学校・大学・企業等での色彩講座・研修・カラーコンサルティングを担当。

記載者氏名 大串 由美子

2024年度科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 ファッション流通科2年	単位 1単位
科目コード	科目名 ファッション英会話	授業期間 前期

担当教員(代表) : 増田和香子	共同担当者 :
------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

今までに学んだ基本的な文法知識を基に、簡単な英語でコミュニケーションをとることを目標とする。少人数クラスの利点を生かし、学生が自主的に英語を話そうとする意欲を涵養する。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数	テーマ	方法	コマ数
Unit 1: Self-introduction	演習	1	Unit 25: Adjectives for fashion	演習	1
Unit 8, 9, 10: Review of grammar	演習	1	Unit 27: Structure of a presentation & Sequence connectors (How to make it?)	演習	1
Unit 20: Fashion items	演習	1	Unit 28/29: Large numbers and shopping	演習	1
Unit 21: Colors-Patterns	演習	1	Unit 31: Resume	演習	1
Unit 22: Laundry care	演習	1	Unit 32: Job interview	演習	1
Unit 23/Unit 26: Body and face parts	演習	1	Unit 33: fashion show	演習	1
Unit 24: Presentation	演習	1		演習	

【評価方法】平常点(出席、クラス参加)30%、授業中の小テスト30%、ライティング10%、プレゼンテーション30%の評価基準を用い、S~C・F評価をする。

授業の特徴と担当教員紹介

テキストは文化服装学院オリジナルのテキストを用い、文法事項やファッション関係の語彙を再確認する。

主要教材図書 *Essential English for Fashion Students* (文化服装学院編)

参考図書 なし

その他資料 なし

記載者氏名 増田和香子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB2	科名 ファッション流通科 2年	単位	1 単位
科目コード	科目名 TOEIC	授業期間	通年

担当教員(代表) : 三村 典召

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

TOEIC テストでの 600~700 点程度の取得。

またスコアに見合うだけの英語力を身につける。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
コースと TOEIC の概要紹介	演習	1
接尾辞と品詞	演習	1
Part 1 解説と演習	演習	1
Part 2 解説と演習	演習	1
Part 3 解説と演習	演習	1
Part 4 解説と演習	演習	1
接頭辞と意味	演習	1
Part 5 解説と演習(1)	演習	1
Part 5 解説と演習(2)	演習	1
Part 6 解説と演習	演習	1
Part 7 解説と演習(1)	演習	1
Part 7 解説と演習(2)	演習	1
Part 7 解説と演習(3)	演習	1

【評価方法】学業評価(50%)、授業姿勢(50%)

授業の特徴と担当教員紹介

TOEIC の出題形式に慣れるために、目標レベルにあったテキストでの問題演習を繰り返すことで、Part 毎の出題傾向を捉える。

主要教材図書 増補改訂版 はじめての TOEIC L&R テスト 全パート総合対策

参考図書

その他資料

記載者氏名 三村 典召

2024年度カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RC2	科名 ファッション流通科 2年／ファッション流通高度専門士科 1～4年	単位 1単位
科目コード 101091	科目名 ニット A (自由選択)	授業期間 前期

担当教員(代表)：前田 亜希子	共同担当者：
-----------------	--------

概要 ハンドニットの一般知識（素材・道具・編み地）と棒針、鈎針の編み方の理解と作品作りの知識を習得し、ニットの可能性を広げる。
--

【授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

回数	内 容	方法	コマ
1	ニットの一般常識、指編み実習	講義・演習	1
2	棒針編み基礎、作り目、表編み(パール編み) JIS記号	講義・演習	1
3	棒針編み基礎、裏目(メリヤス編み・ゴム編み)	講義・演習	1
4	棒針編み基礎、三原組織、伏せ止め	講義・演習	1
5	鈎針基礎(鎖編み、細編み) JIS記号について	講義・演習	1
6	鈎針基礎(細編み・中長編み・長編み)・長編みの円	講義・演習	1
7	ニットの素材・ファンシーヤーン	講義	1
8	各自制作する作品についての指導、ゲージの取り方、作図・計算	講義・演習	1
9	各自作品制作・指導	演習	1
10	各自作品制作・指導	演習	1
11	各自作品制作・指導	演習	1
12	各自作品制作・指導	演習	1
13	ニット総括、作品発表会	講義・発表	1

評価方法・対象・比重 提出物…80% 授業姿勢・出欠席…20%

主要教材図書 講座 ニットの基礎技術 抜粋プリント
授業の特徴と担当教員紹介 ハンドニットを中心にニットの基礎を理解し、演習を通じてニットの楽しさや多様性を知り、ニットの可能性を広げる授業。ハンドニットから工業ニットまで幅広いニットの知識と技術を専門とする教員が授業を展開する。

記載者氏名 前田 亜希子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB2 RA1234 科目コード	科名 ファッション流通科 2年／ファッション流通高度専門士科 1～4年 科目名 ソーイング a	単位	1単位
		授業期間	前期

担当教員(代表)：中野 麗子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など 200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します） 各自のコーディネートにプラスすることでより効果的に表現できるアイテム（つけ衿・リメイク）を2点制作する。各自のデザインに応じた制作方法を指導、理解させる。

コマ	内 容
1	導入、デザイン相談(つけ衿)
2	デザイン決定、裁断、解体
3	点検・実習
4	点検・実習
5	点検・実習・提出
6	導入、デザイン相談(リメイク)
7	デザイン決定、裁断、解体
8	裁断、解体
9	点検・実習
10	点検・実習
11	点検・実習
12	点検・実習・提出
13	制作物を用いたスタイリング撮影実習(発表会)

S～C・F評価
評価基準：学業評価 70% 授業態度30%

主要教材図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座 コーディネートテクニック アクセサリー編
参考図書
その他資料

記載者氏名 中野 麗子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB2 科目コード	科名 ファッション流通科 2年／ ファッション流通高度専門士科 1年～4年共通自由選択 科目名 選択帽子（布帛）	単位 1単位 授業期間 前期
-------------------	--	-------------------

担当教員(代表)：徳満 真紀 共同担当者：

概要： 布帛による基本的な帽子を製作し、知識と技術を取得する。

発表会を行うことにより、帽子を使用したアクセサリーコーデネートを行う。

I. 帽子の一般知識導入…（講義・実習）1コマ
1歴史・名称・素材・用具・かぶり方・マナー
2自分のヘッドサイズの測り方を学び、採寸

II. ベレー帽製作…（講義・実習）5コマ
ベレー帽の構造を理解する
1パターン製作
2裁断・印つけ・本縫い

III. 自由作品製作（キャップ・クロッシュ・ハンチング・キャスケット・ヘッドアクセサリー）…（講義・実習）6コマ
各自製作の帽子の構造を理解する
1パターン製作
2裁断・印つけ・本縫い

IV. 発表会……1コマ
1製作した作品に合わせトータルコーディネートを行い発表会実施

【評価方法】 1 S・A・B・C・F評価
2 評価基準…学業評価 50% 授業姿勢 50%

主要教材図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座③コーディネートテクニックアクセサリー編 文化服装学院編
学校法人文化学園 文化出版局

参考図書 文化ファッション大系 ファッション流通講座③コーディネートテクニック演出編 I 文化服装学院編
学校法人文化学園 文化出版局

その他資料 なし

授業の特徴 布帛の帽子に関するパターン作りと縫製方法を身につけ、帽子を活かしたコーデネート発表会を行う。
担当教員紹介 文化服装学院 専任教授

記載者氏名 徳満 真紀

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 ファッション流通科 2年／ファッション流通高度専門士科 1~4年	単位	単位
科目コード	科目名 映画からみるファッションA	授業期間	前期

担当教員(代表) : 関根 麻里恵	共同担当者 :
-------------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】

授業概要 : ファッションを伝えるメディア（媒体）の一つとして映画を捉え、映画のなかのファッションが時代によってどのような役割を担っていたかを学ぶ。具体的には、スターがスター足らしめた時代（1910-60年代）と「ニュー・シネマ」以降（1960年代後半-現在）と大きく二つに分け、①映画の技術の発展（サイレントからトーキー、モノクロからカラーなど）と衣装の見せ方の関係性、②映画のなかの俳優とファッションの関係性、③そこに描き出されていた理想の男らしさ・女らしさ、④当時の社会との関係、⑤観客の眼差しの変遷について、特筆すべき映画の具体例を交えながら検討していく。

到達目標 : 映画のなかのファッションが時代によってどのような役割を担っていたかを理解し、ファッションの魅力を人に伝えられるように言語化（=レポート提出）することを目標とする。

レベル設定 : 映画を定期的に鑑賞していて、映画とファッションの関係やジェンダーに興味があり、なおかつそれを知ろうとする向上心のある学生が好ましい。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
第1回 イントロダクション	講義	1
第2回 映画・ファッション・ジェンダーの関係	講義	2
第3回 1910年代-1920年代 : サイレント時代	講義	3
第4回 1930年代-1940年代 : ハリウッド映画黄金時代	講義	4
第5回 映画作品鑑賞①	講義	5
第6回 1950年代-1960年代前半 : 娯楽大作主義時代	講義	6
第7回 1960年代後半-1970年代前半 : アメリカン・ニューシネマ、パニック映画時代	講義	7
第8回 映画作品鑑賞②	講義	8
第9回 1970年代後半-1990年代前半 : ニュー・アメリカン・ドリーム、ビデオ時代	講義	9
第10回 1990年代後半- : CG時代	講義	10
第11回 映画作品鑑賞③	講義	11
第12回 LGBTQ映画とファッション	講義	12
第13回 まとめ	講義	13

【評価方法】

①S~C・F評価。出席(40%) +コメントシート(10%) +レポート(50%)

主要教材図書 なし

参考図書

川本恵子『新装版 魅惑という名の衣裳—ハリウッド・コスチュームデザイナー史』株式会社キネマ旬報社、2009年。
村山匡一郎編『映画史を学ぶ クリティカル・ワーズ【新装増補版】』フィルムアート社、2013年。

その他資料 適宜配布

授業の特徴と担当教員紹介

授業の特徴 : ファッションも映画も、その当時の社会的背景や技術に影響をうけて発展・衰退・進化をしているメディアであることを、歴史を踏まえながら理解することで、ファッション、映画双方への理解を深めることができる。

担当教員紹介 : 専門は表象文化、ジェンダー・セクシュアリティ、文化社会学。ファッション批評誌『vanitas』（アダチプレス、2013年）のほか、『ユリイカ』『現代思想』などに寄稿。共著に『ポスト情報メディア論』（ナカニシヤ出版、2018年）、『「百合映画」完全ガイド』（星海社、2020年）、『クリティカル・ワード ファッションスタディーズ—私と社会と衣服の関係』（フィルムアート社、2022年）、『ポストヒューマン・スタディーズへの招待—身体とフェミニズムをめぐる11の視点』（堀之内出版、2022年）、共訳に『ファッションと哲学』（フィルムアート社、2018年）がある。（2020年6月現在）

記載者氏名 関根麻里恵

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	RA2	科名	ファッショントラベル流通科2年/流通高度専門士科1~4年	単位	1単位
科目コード		科目名	パソコンスキルb	授業期間	前後期

担当教員(代表) : 山本 タク

共同担当者：

【授業概要・到達目標・レベル設定】

通常授業を応用した、より効率的なソフトの使用方法と現場向きのデザイン方法を学ぶ。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

【評価方法】

S~C・F評価 評価基準：出席率・授業態度50% 課題制作物50%

主要教材図書

参考図書

その他資料 教員制作の資料と問題

授業の特徴と担当教員紹介

・フリーランスグラフィックデザイナー

2019年独立

アパレルブランド、冊子、パッケージデザイン等、行政や企業、アーティストなど幅広いクライアントにデザイン提供を行なっています。

っている。

実務で使えるテクニックや基本的なソフトの動かし方などを、幅広いクライアントとの仕事経験を活かし、
生徒に興味を持ってもらえるような授業運営を行う。

記載者氏名 山本 拓

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部 1

RF	科名 ファッション流通科ファッションモデルコース	単位 2
980020	科目名 特別講義Ⅱ	授業期間 通年

担当教員(代表) : 野口 恵子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など 時代への適応力を持ち合わせ、客観的にファッションモデルという仕事を捉えるべく、業界で活躍されている様々な先生方のお話を聴講し、実践的に取り組みながら学習することを目標とする。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、
ファッション業界で求められるモデルになるには
<ul style="list-style-type: none">笑顔トレーニングファッションモデルに必要な栄養学ファッションモデル他、業界進路についてファッションモデルとしての心構えモデル・俳優の仕事とはモデル事務所から見るモデルのあり方オーディション対策講座SNSを活用した自分プランディングについてフォトショーティングの撮られ方についてフォトショーティング(モデルと写真の歴史について、カメラマンとの接し方について)
その他スキルアップ講義
<ul style="list-style-type: none">フォーマルスペシャリスト検定対策

評価方法 対象・比重 感想文(学業姿勢・出欠状況)受講__P

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 プリント

記載者書名欄 野口 恵子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部 1

RF2 科名 ファッション流通科ファッションモデルコース	単位 1
930020 科目名 校外研修Ⅱ	授業期間 通年

担当教員(代表) : 野口 恵子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など 学外の研修及び研修旅行（京都）を通し、ファッション分野を幅広く理解させる。

授業概要=テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、
・研修旅行 (12コマ) 京都お寺拝観
京都文化研修
・舞妓 着付け・化粧方法 + 踊り体験 (キャンパスプラザ)
企業訪問
・ワコール見学
美術館見学
あさぎ美術館見学
アートユニ見学
マナー講座
・ホテルテーブルマナー
・校外授業 (3コマ)
・宝塚歌劇団・舞台衣装見学
・美術館見学

評価方法 対象・比重 出欠、研修レポート、受講_P評価

主要教材図書 なし
参考図書 なし
その他資料 プリント パンフレットなど

記載者書名欄 野口 恵子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RF2	科名 ファッション流通科2年	単位 1単位
科目コード 616001	ファッションモデルコース	授業期間
	科目名 イベント実習 a	前期（集中）

担当教員（代表）：野口 恭子	共同担当者：
----------------	--------

概要（教育目標・レベル設定など200字程度）（職業実践専門課程認定要件に基づきHP上で公開します）

それぞれのコース目標に準じた企画立案、学生主体のイベント運営を通し、新入生歓迎動画制作とイベント実施日のインスタレーション企画。
今後の自分の進路や目標設定に役立てる。

●オリエンテーション、企画趣旨、コースの目的に沿った内容検討

合同企画立案・チーム決め ・・・ 講義・実習 1コマ

●チームごとにイメージを決め、ヘアメイク、スタイリングイメージ、アクセサリー、ロケーションなどを話し合う

・・・ 実習 2コマ

●チーム準備 ウォーキング練習、メイク練習、衣装調達、スタイリング、ロケーション、動画構成

・・・ 実習 3コマ

●チームごとに撮影実習

・・・ 実習 4コマ

●撮影データを修正、まとめ

・・・ 実習 3コマ

合計 13コマ

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 授業評価 80% 学業評価 20%

主要教材図書

参考図書

その他資料

記載者氏名 野口 恭子

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB2	科名 ファッション流通科 2年	単位 2
科目コード	科目名 イベント実習 b	授業期間 後期集中（自由選択）

担当教員（代表）：
木本 晴美

共同担当者：
久保田智美 門元伸子 砂生政信 佐藤雄太郎
薫森三義 野口恭子 斎藤房枝

教育目標・レベル設定など
自由選択で行うイベント実習。イベント実習の集大成として、ファッションショーを各パートに分かれて活動する。ファッションイベント制作で、個々の知識と技術を結集、またコミュニケーション能力も養う。

授業計画】

テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

● 顔合わせ 検討会 4コマ 講義・実習

- ・各パート係選出・決定
- ・各パートにて検討会

●各パート実働 12コマ 実習・点検

- ・各パート活動を通してファッションショーの仕組みと効果的な演出方法を学ぶ
- ・各シーンでのフィッティング点検
- ・エフェクト（音楽・照明・映像）点検

●準備 リハーサル 9コマ 実習・点検

- ・各パートでの実習 準備リハーサル

●本番 4コマ 実習

- ・各パートでの実働

●反省会 片付け 1コマ 実習・まとめ

- ・各パート片付け・反省会

評価方法・対象・比重

S～C・F評価 評価基準：学業評価 40%、出欠評価 60%

主要教材図書

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

イベント実習の集大成としてファッショニメントの立案・実施をする

記載者書名欄 砂生政信

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RB2	科名 ファッション流通科 2年	単位 1
科目コード	科目名 イベント実習 c	授業期間 後期集中(自由選択)

担当教員(代表) : 木本 晴美	共同担当者 : 久保田智美 門元伸子 砂生政信 佐藤雄太郎 薫森三義 野口恭子 斎藤房枝
---------------------	--

教育目標・レベル設定など 自由選択で行うイベント実習での企画運営。イベントの企画立案を学び、イベントの構築を行う。 ファッションイベント制作での個々の知識と技術を結集、またコミュニケーション能力を養う。

授業計画】 テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、 他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先
●企画立案
・企画スタッフ公募 学生個々で企画立案レポート作成 1コマ 実習
・テーマ設定 テーマの検討・決定 3コマ実習・点検
・シーン設定 シーンの検討・決定 4コマ実習・点検
・プロモーション プレスリリース案検討・決定 2コマ実習・点検
・各シーン内容の構築 各シーンについての内容細部検討 4コマ

評価方法・対象・比重 S～C・F評価 評価基準: 学業評価 40%、出欠評価 60%

主要教材図書
参考図書
その他資料

授業の特徴と担当教員紹介 イベント実習の集大成としてファッションイベントの立案・実施をする
--

記載者書名欄 砂生政信

2024年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部 1

RF	科名 ファッション流通科ファッションモデルコース	単位 4
930020	科目名 卒業制作	授業期間 後期

担当教員(代表) : 野口 恒子	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など
・ 2年間の学習の集大成として、学生個々での研究創作とした作品制作のシーティング（アパレル演習—フォーマルウエア・アクセサリー制作）及びセルプスタイリングのシーティング、データ作成（レタッチ）、動画制作、プレゼンテーション・ボード展示まで行う。

授業概要=テーマ（大・中・小項目）、方法（講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など）、製作物、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、
2年間の学習の集大成として、学生個々での研究創作とした作品制作のシーティング

●アパレル演習で制作したフォーマルウエア・アクセサリーを用いたスタイリングのシーティング
●自身のスタイリング提案とシーティング
●撮影データのレタッチ作業、BOOK制作
●1年間のシーティングデータをまとめたプレゼンテーション
●ピックアップしたシーティングデータを使用したボードデータ制作、展示発表

評価方法
対象・比重 (学業評価 80% 授業姿勢 20%) [英数字評価]

主要教材図書 情報誌、ファッション雑誌など
参考図書 なし
その他資料 写真集、モデル事務所 HP の写真、コンポジットなど

記載者書名欄 野口 恒子
